新しい幸せを、わかすこと。

NORITZ

株式会社ノーリツ

第73期 中間株主通信

2022年1月1日～2022年6月30日

ECO FIRST ノーリツは環境省が認証したエコ・ファースト企業です。

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により、亡くなられた方に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方、不安で辛い日々を過ごされているすべての皆さまに心からお見舞い申し上げます。

代表取締役社長 **腹巻 知**

〈2022年12月期（第73期）第2四半期連結累計期間決算概要と今後の見通し〉

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置が3月に全面解除され、経済活動に回復の兆しが見えました。一方、海外においては、上海など一部地域で経済活動の停滞が継続しました。また、地政学的リスクの高まりも重なり、依然として不透明な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画「Vプラン23」の2年目がスタートしました。当中期経営計画の3年間を「飛躍のための地盤固め」のフェーズと位置付け、国内事業は高収益体質への進化、海外事業は持続的成長を目指しております。

さらに、前期に発生した世界的な部品調達難の影響を受け、「サプライチェーンの再構築」を重点課題として加え、製品の安定供給を最優先に取り組んだ結果、売上・利益ともに公表値を上回る実績を達成しました。第2四半期連結累計期間の売上高は957億4百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益8億2百万円（同80.4%減）、経常利益15億17百万円（同68.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億15百万円（同89.7%減）となりました。

国内事業セグメントは、売上高639億26百万円（同1.1%増）、セグメント利益6億円（同80.0%減）となりました。前期より継続した部品調達難に対しては、調達条件の変更や代替部品確保などの対策に努め、6月には過去最高の生産高まで増産しました。

また、素材価格が高騰する中、除菌機能を搭載したガス給湯器「プレミアムモデル」やガスと電気の2つのエネルギーで効率よくお湯をつくる「ハイブリッド給湯暖房システム」など、高付加価値商品の拡販に努め、収益を確保しました。

海外事業セグメントは、売上高317億78百万円（同3.1%増）、セグメント利益2億1百万円（同81.5%減）となりました。中国エリアでは、上海のロックダウンにより経済が低迷し、一時的に厳しい状況となりましたが、6月のロックダウン解除を受け、生産は正常化しました。北米・豪州エリアにおいては、部品調達難による影響で第1四半期は苦戦しましたが、5月以降大きく回復し、タンクレス給湯器の販売を加速させました。

第3四半期以降も、国内・海外ともに、順調に推移するものと予測していますが、感染症の再拡大や素材価格の高騰など、不透明要素を加味し、現時点では公表値の業績見通しを据え置いています。

詳細は、当社ホームページに掲載されている「決算短信・決算関連資料」をご覧ください。
https://www.noritz.co.jp/company/ir/ir_library/document.html

トピックス

ノーリツ企業ムービー「常識を超えていく」動画公開

中期経営計画「Vプラン23」で実現する企業活動の変革を動画で公開しました。

「常識を超えていく」動画 →

「おふろのずかん」スペシャルコンテンツ「無限∞湯沸かしボタン」

あの「お湯張り完了メロディー」が何度も聞けるコンテンツ、「無限∞湯沸かしボタン」を公開しました。Twitterなどのsnsでも話題沸騰中です。今後もお客さまとつながり、“おふろの楽しみ”を提供するサービスを開発・提供してまいります。

「無限∞湯沸かしボタン」 →

ノーリツレポート2022を発行

「Q+ESG経営」で目指す10の重要課題やSDGsの中でも特に関わりの深い4つのゴールに向けた取り組みを掲載しています。ノーリツグループの企業価値創造をご覧ください。

ノーリツレポート2022 →

「健康経営優良法人2022」に認定

2022
健康経営優良法人
Health and productivity

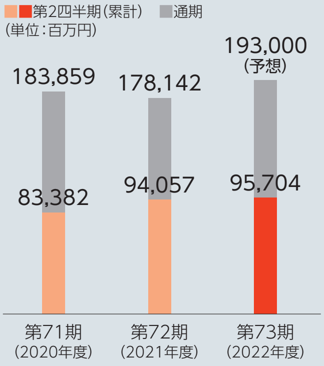
従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる法人として、「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)」に認定されました。2019年10月には「ノーリツ健康宣言」を行い、従業員が持てる力を最大限発揮できるような取り組みを進めています。

「健康経営優良法人2022」に認定 →

連結財務ハイライト

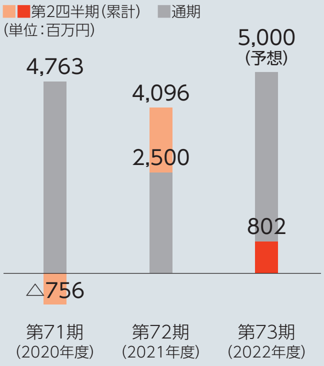
売上高

95,704百万円



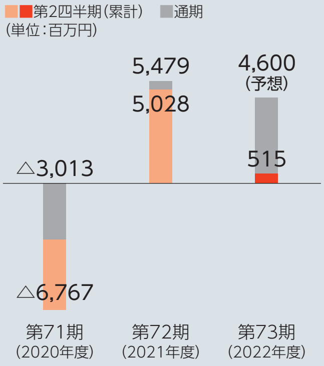
営業利益または営業損失

802百万円



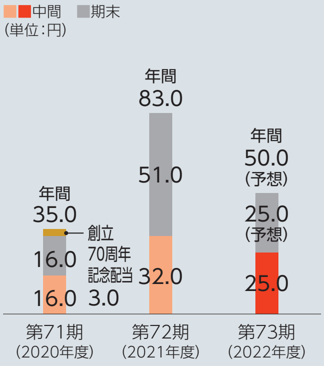
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益または四半期(当期)純損失

515百万円



1株当たり配当金

25.0円



新製品情報

01

ガスビルトインコンロ 「+do（プラス・ドゥ）」リニューアル

本格的な調理と料理空間のインテリアを楽しみたい方から「使いやすい、デザインがよい、火力が強い」などの理由で、好評を得ているロングセラー商品が16年ぶりのモデルチェンジを行いました。「焼く・蒸す・煮る」の本格オーブン料理が楽しめる、ダッチオーブンも搭載しており、発売から16年を経た今でも、TVや雑誌、SNSで数多く紹介されています。コロナ禍で取替需要の高い「レンジフードとの連動機能」を搭載し、さらに使いやすくなりました。

02

業界初※1 84℃出湯可能※2 熱効率95% 高効率業務用ガス給湯器発売

従来のガス給湯器では80℃出湯が上限でしたが、各機能部品の制御変更と安全装置の見直しにより、84℃出湯を可能としました。

食品工場などHACCP※3に基づく殺菌洗浄の需要にも対応しています。

また、当製品は排気熱を利用して熱交換することで、ガスのエネルギーを効率よく活用してお湯をつくり、熱効率95%を達成しています。ガスの消費量が多い業務用給湯の分野においてボイラーからの取替を促進し、CO_2排出の削減による低炭素化促進に貢献します。

※1：2022年2月現在
※2：配管条件によっては、先栓で80℃以上の出湯ができない場合があります。
※3 HACCP（ハサップ）：Hazard, Analysis, Critical, Control, Pointの頭文字をとった、食品製造の安全性管理手法

GQ-C3223WZ

クローズアップ

上海ロックダウン中、能率中国が生産に奮闘

2022年3月、コロナウイルス感染症再拡大により、中国・上海が都市封鎖（ロックダウン）されました。給湯器の製造を行う能率（中国）投資有限公司は、上海市重点企業（ホワイトリスト）に選定され、4月から一部のラインで生産を再開しました。

362人の従業員が家族と離れ、工場で寝泊まりしながら事業活動を繋ぎました。毎日のPCR検査や労働安全衛生に一層の気を配り、設備点検や消毒、メンタルヘルスへの対応を徹底し、従業員が少しでも快適に過ごすために備品も手配しました。また、退勤後は運動や映画鑑賞など、それぞれが自由な時間を過ごせる環境を整えました。お客さまに「お湯」を提供し続けるため、従業員は心を一つにして奮闘しました。

このような事業継続の上で現在は、ほぼ正常に稼働を続けています。

工場内に消毒液を散布する能率中国の従業員

カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み

CO_2排出量の削減目標

2022年改定 2030年**新**目標		2022年設定 2050年**新**目標
事業活動を通じた低炭素社会の構築 国内事業所によるCO_2排出量を2030年までに **50**%削減(2018年度比) **1.5**℃水準※1	製品を通じた低炭素社会の構築 国内で製造・販売する製品使用時のCO_2排出量を2030年までに **30**%削減(2018年度比) **WB2**℃水準※2	脱炭素社会の構築 事業所・製品とも海外を含むCO_2排出量を2050年までに **ゼロ化**

今回は「製品を通じた低炭素社会の構築」について紹介します。

※1：世界の平均気温上昇を産業革命前より1.5℃未満に抑えることを目指すパリ協定の水準
※2：Well Below2℃の略。世界の平均気温上昇を産業革命前より2℃を十分に下回るパリ協定の水準

地球規模でのCO_2削減

ノーリツグループは、製品の「CO_2排出総量」の削減に加え、事業拡大により排出量を抑制できる「CO_2削減貢献量」の向上にもこだわり、事業成長と環境への貢献の両立を図ります。

CO_2排出総量の削減

国内を中心とした既存領域で製造・販売する自社製品からの「**CO_2排出総量**」の削減

- 製品の高効率化によるCO_2排出量削減
- 使用エネルギーの変換によるCO_2排出量削減

エコジョーズ・エコフィールの販売加速　ハイブリッド給湯機の標準化

CO_2削減貢献量の向上

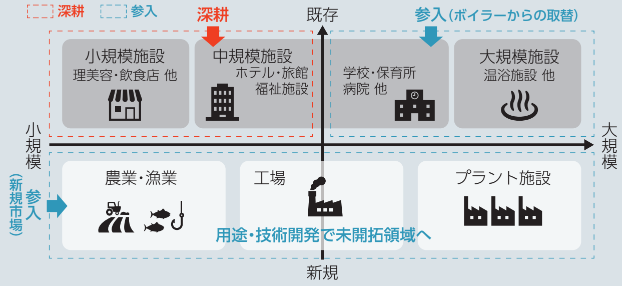
事業領域の拡大により自社製品への置き換えで排出量を抑制できる「**CO_2削減貢献量**」の向上

非住宅分野の事業領域拡大でCO_2排出量抑制

重油・灯油ボイラーからの取替促進

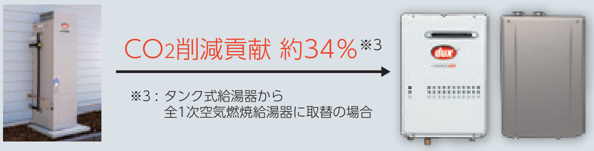
ボイラーからの取替でCO_2削減貢献 約30%(当社調べ)

既存分野の深耕と用途・技術開発による新規参入



海外での販売拡大によるCO_2排出量抑制

【北米・豪州】タンクレス給湯器への取替促進



【中国】ガス化(国策)への対応

石炭からガスへの移行が進む地方都市への販売拡大

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証プライム市場
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> https://www.noritz.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	**三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541–8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)**

(ご注意)
1. 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先
ノーリツコンタクトセンター　0120-911-026
(平日:9:00～18:00、土日祝:9:00～17:00)
(携帯電話・スマートフォンから　0570-064-910)

UD FONT
FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 www.fsc.org FSC® C022337
VEGETABLE OIL INK